

学力検査問題 [小論文] その1

(2023—推・応)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

次の文章は、日本の食料自給率に関する説明です。以下、問一から問三に答えなさい。

「食料自給率」とは、その言葉の通り我々が食べる「食料」を「自給している率(割合)」です。「自給している割合」とは、「日本全体に供給された食料」に占める「日本で生産した食料」の割合ということになります。「食料」には、米や麦、肉、魚介類、野菜、果物など様々なものがあります。そこで、これらを品目毎に分類して、国内で生産している量や輸入している量を把握し、自給率を計算しています。

食料自給率を計算する際、最も簡便なのは生産量や輸入量に使われる「重さ」を用いる方法です(重量ベース)。

しかし、「食料全体の自給率」を求める場合、米や麦、肉や魚介類、野菜や果実など全ての食料を足し合わせる必要があり、その際、重量を用いると、例えば米であれば玄米なのか、精米なのか、炊飯のご飯なのか、小麦であれば、原料の小麦なのか、小麦粉なのか、焼きあがったパンの重さなのか、品目毎に考え方がいろいろ変わってきてややこしくなります。そのため全ての食料を「共通のものさし」に換算し、足し合わせて計算する方法を用います。

一つの「ものさし」が「カロリー」です。食料は人間が生きていくために欠かすことのできないものです。この食料安全保障の観点から、最も基礎的な栄養価である熱量(カロリー)に着目したものが「カロリーベースの食料自給率」です。

直近(令和元年度)の値は、国民1人1日当たりに供給している全品目の熱量の合計(供給熱量:2,426kcal)に占める国産の熱量(国産熱量:918kcal)の割合を計算し「38%」となっています。

もう一つの「ものさし」が「金額」です。食料の生産・輸入・加工・流通・販売は経済活動であり、全てお金に換算することができます。そのため、経済活動を評価する観点から、生産額や輸入額を基に計算した自給率が「生産額ベースの食料自給率」です。直近(令和元年度)の値は、食料全体の供給に要する金額の合計(15.7兆円)に占める国内生産額(10.3兆円)の割合を計算し「66%」となっています。

カロリーベースの食料自給率は、単位重量当たりのカロリーが高い、米、小麦や油脂類の影響が大きくなります。一方生産額ベースの自給率は、単価の高い畜産物や野菜、魚介類の影響が大きくなります。また、総じて輸入品より国産品の方が高いので、国内生産額は高くなり、結果として生産額ベースの自給率はカロリーベースより高くなります。これは、付加価値が高く高品質な農産物を生み出しているという日本の農林水産業の強みが反映されているともいえます。

	単位: %			単位: %	
	カロリーベース	生産額ベース		カロリーベース	生産額ベース
全国	38	66	全国	38	66
北海道	216	211	滋賀	49	38
青森	123	241	京都	12	19
岩手	107	199	大阪	1	6
宮城	73	96	兵庫	15	38
秋田	205	163	奈良	14	23
山形	145	191	和歌山	28	110
福島	78	93	鳥取	61	135
茨城	66	122	島根	61	106
栃木	71	110	岡山	36	62
群馬	32	96	広島	21	39
埼玉	10	17	山口	29	44
千葉	24	59	徳島	41	116
東京	0	3	香川	33	92
神奈川	2	12	愛媛	35	114
新潟	109	112	高知	43	170
富山	76	63	福岡	19	36
石川	47	50	佐賀	72	136
福井	66	59	長崎	39	145
山梨	19	85	熊本	56	159
長野	53	134	大分	42	114
岐阜	25	43	宮崎	60	284
静岡	15	53	鹿児島	78	275
愛知	12	32	沖縄	34	63
三重	39	64			

表は都道府県別食料自給率の一覧(令和元年度 概算値)を示しています。地域の農業の姿をイメージしやすいように、特徴的な食料自給率の4つの国・地域に例えながら見ていくこととします。

学力検査問題 [小論文] その2

(2023—推・応)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

(1) カナダ型 (穀物生産がカロリーベースに寄与)

カナダは世界第2位の国土面積を有し、米国との国境付近には広大な平野が広がり、小麦や大麦、大豆などの穀倉地帯が分布しています。こういった特徴は食料自給率にも表れていて、カロリーベースで266%、生産額ベースで123%となっています(2018年の試算値)。特に250%を超える高いカロリーベースの自給率は、小麦や菜種、大豆などのカロリーが高い品目の生産が盛んであることを示しています。

(2) デンマーク型 (畜産が生産額ベースに寄与)

デンマークの国土面積(本土)は九州と同程度の大きさですが、食料自給率はカロリーベースで168%(飼料を全て自給していると仮定した試算値)、生産額ベースで185%といずれも高い水準で、養豚や酪農に代表される畜産が盛んに行われています。

(3) オランダ型 (施設園芸が生産額ベースに寄与)

オランダの食料自給率はカロリーベースで65%、生産額ベースで181%です。デンマークと同じ様に生産額ベースの食料自給率が高い国ですが、オランダの場合は高度な施設園芸によって人口が集中する大都市向けに花きや野菜などの比較的単価の高い作物を産出する都市近郊農業に特徴があります。

(4) シンガポール・香港型 (人口が集中し自給率が低い)

シンガポールや香港といった国・地域は、狭いエリアに人口が密集しており農地面積が比較的少ないのが特徴です。ほとんどの食料を域外からの移入によって賄っており、食料自給率はカロリーベース、生産額ベースともに一桁台と推察されます。

引用文献 農林水産省ホームページ 食料自給率のお話(連載) 一部改訂

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/ohanasi01.html (最終閲覧日:2022年9月14日)

問一 食料自給率の計算方法における重量ベース、カロリーベース、生産額ベースの違いについて簡潔に記しなさい(150字以内)。

問二 食料自給率のタイプがカナダ型であると考えられる都道府県をひとつ答えなさい。

問三 問二で答えた都道府県について、カナダ型に当てはまると考えた理由を、その都道府県の特徴に基づいて自由に記述しなさい(300字以内)。

解答用紙 [小論文]

問一

重	量	ベ	ー	ス	の	食	料	自	給	率	は	、	食	料	の	品	目	ご	と	に	生	産	物	の	
「	重	さ	」	を	基	に	算	出	さ	れ	る	も	の	で	あ	る	。	カ	ロ	リ	ー	ベ	ー	ス	
は	、	栄	養	価	で	あ	る	カ	ロ	リ	ー	を	基	に	算	出	し	た	も	の	で	あ	る	。	
生	産	額	ベ	ー	ス	は	、	生	産	額	を	基	に	算	出	し	た	も	の	で	あ	る	。	食	
料	自	給	率	は	ベ	ー	ス	の	違	い	に	よ	っ	て	値	が	異	な	る	た	め	、	複	数	
の	視	点	か	ら	多	角	的	に	分	析	す	る	こ	と	が	必	要	で	あ	る	。				

150

問二

北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、新潟県など

問三

新	潟	県	は	他	の	都	道	府	県	と	比	較	し	て	広	い	面	積	を	も	ち	、	ま	た	
広	大	な	平	野	が	広	が	り	、	米	を	中	心	と	し	た	穀	倉	地	帯	が	分	布	し	
て	い	る	。	新	潟	県	の	主	要	な	農	産	物	と	し	て	認	知	さ	れ	る	米	は	、	
県	生	産	量	が	日	本	一	で	あ	る	こ	と	か	ら	も	、	「	米	」	が	特	徴	的	な	
県	で	あ	る	。	炭	水	化	物	で	あ	る	米	は	、	重	量	あ	た	り	の	カ	ロ	リ	ー	
も	高	い	こ	と	か	ら	、	カ	ロ	リ	ー	ベ	ー	ス	で	の	食	料	自	給	率	も	高	い	
。	一	方	で	新	潟	県	の	一	部	の	地	域	で	生	産	さ	れ	る	「	魚	沼	産	コ	シ	
ヒ	カ	リ	」	や	、	「	新	之	助	」	の	よ	う	な	全	国	的	に	認	知	度	の	高	い	
、	ブ	ラ	ン	ド	化	さ	れ	た	高	級	米	の	生	産	も	盛	ん	で	あ	る	こ	と	か	ら	
、	生	産	額	ベ	ー	ス	で	も	高	い	値	を	示	し	て	い	る	。	こ	の	よ	う	な	新	
潟	県	の	特	徴	は	、	カ	ナ	ダ	型	の	食	料	自	給	率	の	特	徴	に	類	似	し	て	
い	る	と	考	え	た	。																			

100

200

300